



北緑丘小学校だより

ふたば

令和6年度(2024年度)第2号

豊中市立北緑丘小学校

令和6年(2024年) 5月 1日

つながる学校

- 自分で考え、判断する力を持つ子ども
- 自分で目標に向かって、努力を続ける子ども
- ちがいを認め合い、相手の立場を尊重し、仲間とつながりあえる子ども

青葉がまぶしい季節となりました。4月27日の参観・学年懇談にはたくさんの保護者の方がお越しいただきました。子どもたちの少し緊張しながらもがんばっている姿を見ていただけたと思います。また、短い時間ではありましたが、学級懇談会にもご参加くださり、ありがとうございます。今年目標などの話ができて、よかったと思います。北緑丘小学校では今年も担任だけで子どもを見るのではなく、『複数の大人の目』で子どもたちを見守る協働指導体制をとっています。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

1年生をむかえる会

4月19日に「1年生をむかえる会」がありました。1年生が6年生と一緒に手をつないで体育館に入場し、まずはみんなの歌う校歌を聴きました。例年と違うのはここから「学校〇×クイズ」が始まったことです。単にクイズを出すだけでなく、簡単な劇を織り交ぜて楽しくクイズを出してくれました。これには1年生だけでなく、2年生から上の学年も大爆笑で大盛り上がりでした。そして1年生のそばには6年生が優しく付き添ってくれています。本当に「北緑丘小学校の子って優しいなあ！」ということを実感させてくれました。

その後、1年生はみんなに「頭、かた、ひざ、ポン！」を発表してくれました。最後に2年生から6年生で「はじめましてー北緑バージョンー」を歌って1年生に歓迎の気持ちを表しました。



いじめについて

いじめとは「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」と定義されています。近年はSNS等インターネット上の事象も問題になってきています。

本校ではいじめの積極的な認知を進めています。いじめはいつ、どこで起こってもおかしくありません。また、いじめがあると知っていても「見て見ぬふり」をしている場合も広い意味で「いじめに加担している」と考えられます。誰もが加害者・被害者になり得るのです。

いじめの対応については、管理職・当該の学年教員を中心に学校全体で取り組んでいきます。また、専門職であるSSW(スクールソーシャルワーカー)やSC(スクールカウンセラー)、または関係機関などと情報共有しながら解決を図っていきたいと思います。詳しくはホームページに掲載している「学校いじめ防止基本方針」をご覧ください。

いじめについては早期発見、早期対応が重要になってきます。保護者の皆様におかれましても、お子さまのことで気になることがありましたら遠慮なく学校へご連絡いただきたいと思います。どうかよろしくお願いします。

トイレの洋式化について

本校のトイレはほとんどが和式で老朽化も進んでいます。今、私たちの生活でも和式のトイレを使うことはほとんどありません。これまで本校に入学してくる1年生も毎年「和式」トイレの使い方からを指導しなければなりませんでした。

このたび、豊中市の方針で今年度、来年度の2年間をかけて校舎や体育館などのトイレを全て洋式化することとなりました。今年はまず多目的室(1F)ー会議室前(2F)ー1年生前(3F)ー6年生前(4F)のトイレが洋式になります。

具体的な期間はまだ決まっていますが、今のところ夏休みから3学期にかけて工事が始まる見込みです。その間子どもたちはもちろん、保護者や地域の皆様にも他の場所でのトイレを使っていただくことになります。ご不便をおかけすることになりますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

また、体育館もこの2年間でエアコンが設置されます。バージョンアップされる北緑丘小学校が楽しみです。具体的なことが決まりましたらまたお知らせしたいと考えています。